

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	企画部地域づくり課		■担当係	協働推進係
■評価事業名称	女性施策推進事業			
■評価事業コード	010600 - 240	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	06 市民が主役となり企業や行政と協働するまちづくり		
	■基本施策	01 市民主体によるまちづくりの推進		
	■施策	02 男女共同参画社会の実現		
■事業の種類	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称	きたかみ男女共同参画プラン			
■事業の目的と概要	地域社会のリーダーとして積極的に活動する女性が増え、市民生活を活性化させる。女性団体の事業推進を支援、男女共同参画に関する各種研修や講座の情報提供等			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成 24 年度事業計画	平成 24 年度事業量実績
01	女性施策推進事業	女性		男女共同参画に関する研修等の情報提供(1回)、男女共同参画フェスティバル(4人)

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備考
直接事業費	3	3	2	2	
人件費	1,482	1,473	1,054	944	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	1,485	1,476	1,056	946	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標の説明
01	県が主催する研修会等への参加回数	1回	1回	1回	0回	いわて女性のつどい
03	研修会等参加者数	1回 25人	1回 24人	1回 28人	0回	

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- ☐ A. 順調
- ☐ B. 概ね順調
- ☒ C. 遅れている

達成状況の分析

平成23年度までは各女性団体へ個別に周知、参加の呼びかけを行なった。平成24年度よりいわて女性のつどいが中止され、いわて男女共同参画フェスティバルのプログラムの一部に女性団体連絡協議会主催で分科会を開催することとなった。

問題点・課題等

平成24年度よりいわて女性のつどいが中止されたため、指標の対象となる研修がなくなってしまった。他の研修等を検討し、対応する。

1. 直接的な受益者の範囲

- ☒ 不特定多数に及ぶ
- ☐ 特定されるが多数に及ぶ
- ☐ 特定少数に限定される

2. 事業廃止の影響

- ☐ 大きな不利益やリスクが生じる
- ☒ ある程度の不利益やリスクが生じる
- ☐ 不利益やリスクは小さい

3. 国・県・民間との競合関係の有無

- ☒ 類似の事業はない
- ☐ 類似の事業はあるが競合はない
- ☐ 類似の事業があり競合する

4. 事業へのニーズの変化

- ☐ ニーズが高まっている
- ☒ ニーズは変わらない
- ☐ ニーズが低下している又は合致しない

5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- ☐ 順位が高い
- ☐ 順位が中程度
- ☒ 順位が低い

6. 施策の優先度(市民意識調査)

- ☐ 順位が高い
- ☒ 順位が中程度
- ☐ 順位が低い

7. 他市町村に比較しての優位性

- ☐ 先進的またはユニークな事業である
- ☒ 他と同程度の事業である
- ☐ 遅れている事業である

8. 実施主体の代替性

- ☒ 民間委託等の拡充は難しい
- ☐ 民間委託等の拡充が十分に可能
- ☐ 全部委託や実施主体の移行が可能

9. 経済性・効率性の向上

- ☒ 今以上の効率化や改善は難しい
- ☐ 効率化や改善を図ることは十分に可能
- ☐ 効率化や改善の余地が大きい

■今後の方向性

- ☒ I. 拡充
- ☐ II. 継続
- ☐ III. 縮小・要改善
- ☐ IV. 民間活用・協働事業化
- ☐ V. 廃止・休止
- ☐ VI. 完了

補足説明